



TITLE:

当所の活動

AUTHOR(S):

---

CITATION:

当所の活動. 木材研究資料 1979, 13: 106-108

ISSUE DATE:

1979-01-20

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/51226>

RIGHT:

## 当 所 の 活 動

(1977年1月～1978年8月)

### 講 演

#### 第28回 日本木材学会大会

(昭和53年4月3日～5日、名古屋)

西本孝一：防虫合板におけるクロルデンの挙動  
角田邦夫、西本孝一：フナクイムシの垂直分布  
角田邦夫、西本孝一：貯木場におけるフナクイムシ  
食害防除実用試験  
綾木光弘、高橋旨嫌、西本孝一：水蒸気加熱膨化処  
理による木材の腐朽促進について  
島地 謙、伊藤隆夫、角谷和男、野村隆哉、山口和  
穂：ヒノキの材質におよぼす植栽密度の影響  
今村祐嗣、島地 謙：ピン打ちによる木部細胞壁の  
異常肥厚 (木材生物部門)  
前川英一、吉田一男、越島哲夫：赤松材木粉の脱リ  
グニン過程で溶出する多糖 (第2報)  
前川英一、吉田一男、越島哲夫：赤松材木粉の脱リ  
グニン過程で溶出する多糖 (第3報)  
前川英一、吉田一男、越島哲夫：赤松材木粉の脱リ  
グニン過程で溶出する多糖 (第4報)  
田中龍太郎、夜久富美子、吉川正雄、越島哲夫：微  
粉碎木粉の酵素分解  
夜久富美子、田中龍太郎、川口利宗、越島哲夫：酸  
性 LCC のミセル形成  
稲葉和功、越島哲夫：亜硫酸パルプ廃液成分による  
しいたけ菌糸の培養促進 (木材化学部門)  
黒田宏之、島田幹夫、樋口隆昌：ポプラ形成層の  
O-メチル基転移酵素の精製と特性  
塩 徹、樋口隆昌：ニンジン培養細胞のリグニン  
片山健至、中坪文明、樋口隆昌：グアヤシルグリセ  
ロール- $\beta$ -コニフェリルエーテルの微生物分解  
中坪文明、樋口隆昌：リグニンモデル化合物、フェ  
ニルクマランの合成 (リグニン化学部門)  
野村隆哉、山田 正：木材のX線小角散乱と微細構  
造 (Ⅱ)  
和田 博、則元 京：マイクロ波によるヒノキ小径  
木円盤の乾燥  
青木 務、山田 正：木材のケモレオロジーⅥ

則元 京、林 昭三、山田 正：針葉樹材の誘電率  
の含水率依存性

師岡敏郎、大釜敏正、山田 正：多孔複合体の弾性  
松原 修、山田 正：木材の複合構造と収縮

牧 福美、則元 京、山田 正：木質材料の湿度調  
節機能Ⅲ

舟越日出夫、白石信夫、横田徳郎、青木 務、則元  
京、林 昭三：木材のプラスチック化に関する  
研究 (木材物理部門)

石原茂久：木質パネルの耐火性 (Ⅰ)

増田 稔：木材および木質材料の視覚特性に関する  
研究 (第2報)

石原茂久、佐々木 光、本田善藤、川島敏宗、西本  
佳裕：鋸屑の繊維化とそれによるパーティクル  
ボードの製造と性質 (Ⅰ)

石原茂久、佐々木 光、長田 勲、長谷川純一、梶  
原秀樹：木粉と熱可塑性樹脂からなる複合材の  
製造と性質

南 正院、林 昭三：アスプルンドパルプ-MMA  
グラフト重合物の熱可塑性 (2)

MOVAMIL 開発プロジェクトチーム (代表：佐々  
木 光)：間伐材 LVL の製造と性質 (Ⅰ)

林 知行、佐々木 光、増田 稔：メタルプレート  
コネクターを用いた継手の疲労試験

瀧野真二郎、佐々木 光、増田 稔：成形パーティ  
クル壁体のせん断疲労試験

秦 正徳、大野福也、佐々木 光：家具の構造解析  
高谷政広、佐々木 光：引張外力下における木材接  
着属力内のクビックの成長 (木質材料部門)

第28回 日本木材学会大会、抽出成分と木材利用研  
究会 (昭和53年4月5日)

佐藤 惺：熱帯材の化学 (リグニン化学部門)

同上、強度研究会

佐々木 光：間伐小径材の加工と利用  
(木質材料部門)

第33回 木研公開講演 (昭和53年5月19日、大阪)

高橋旨象：Microfungi の木材腐朽力  
(木材生物部門)

前川英一：脱リグニン過程におけるヘミセルロース  
の挙動 (木材化学部門)

島地 謙：樹木の形成層活動 (木材生物部門)

#### 第22回 リグニン化学討論会

(昭和52年10月8日～9日、札幌)

棚橋光彦、樋口隆昌：DHP 合成に対する新しい試  
み

田中憲次、中坪文明、樋口隆昌：グワヤシルグリセ  
ロール- $\beta$ -グワヤシルエーテルと糖類の反応  
(第2報)

小寺 学、棚橋光彦、樋口隆昌：コニフェリルアル  
コールと *d*-カテキンの脱水素共重合

大田雅彦、樋口隆昌：デヒドロジコニフェリルアル  
コールの微生物分解

久津木英俊、樋口隆昌：アメリカディゴリグニンの  
特異性 (リグニン化学部門)

#### 第42回 日本植物学会大会

(昭和52年10月13日～15日、福岡)

伊東隆夫：前処理をしないフリーズレプリカ法の細  
胞生長研究への応用 (木材生物部門)

昭和52年度埋蔵文化財発掘技術者専門研修(遺物保  
存科学課程) 特別講義

(昭和52年10月19日、奈良)

島地 謙：木材組織の観察 (木材生物部門)

#### 財団法人生活用品振興センター生産技術講習会

(昭和52年11月24日、広島)

西本孝一：木材の防虫処理技術について

(木材生物部門)

#### 木質材料試験法講習会

(昭和52年11月24日～25日、宇治)

山田 正：木質材料の居住性試験法

(木材物理部門)

佐藤 惺：木材工業への機器分析の応用、ガスクロ  
マトグラフィーによる防虫剤、クロルデンの定  
量 (リグニン化学部門)

西本孝一：木材保存(防火、防虫、防腐、防蟻)試  
験法と法規・規格 (木材生物部門)

佐々木 光：木質構造部材の強度試験法

(木質材料部門)

増田 稔：木材および木質材料の強度試験法の意義  
と留意点 (木質材料部門)

角谷和男：実験計画法 (木材物理部門)

日本防菌防黴学会、腐敗変質と微生物叢の生態に関  
する講演 (昭和52年12月1日、大阪)

高橋旨嫌：木材腐朽菌の生態 (木材生物部門)

日本防菌防黴学会、住環境のかび被害と対策講演会  
(昭和53年1月30日、大阪)

西本孝一：住環境における防菌防黴対策

(木材生物部門)

#### 木材加工技術協会関西支部講演会

(昭和53年2月17日、大阪)

則元 京：内装材料の湿度調節機能

(木材物理部門)

NHK 科学千一夜 対談(昭和53年2月23日、放送)

角谷和男：樹木の体内時計 (木材物理部門)

#### 昭和53年度中小企業技術改善講習会

(昭和53年3月17日、神戸)

佐々木 光：低比重木質ボードについて

(木質材料部門)

#### 昭和53年度日本農芸化学会大会

(昭和53年4月1日～4日、名古屋)

東 順一、菊川彰人、高橋保之、酒井 裕、駒野  
徹： $\phi \times 174$  外被タンパク質の構造と機能

I. 外被タンパク質の二次構造と加熱失活

菊川彰人、東 順一、高橋保之、久我哲郎、酒井  
裕、駒野 徹： $\phi \times 174$  外被タンパク質の構造  
と機能 II. 外被タンパク質の二次構造と尿素  
失活 (木材化学部門)

#### 日米科学セミナー：リグニンの生分解

(昭和53年5月9日～11日、マディソン, USA)

樋口隆昌(特別講演)：リグニンの構造と細胞壁中  
における形態学的分布

樋口隆昌：リグニンモデル、ジリグノールの微生物  
分解

島田幹夫：木材腐朽菌およびラッカーゼ、パーオキ  
シダーゼによる  $^3\text{H}/^{14}\text{C}$ -二重標識リグニンの劣  
化について (リグニン化学部門)

ゴードン研究会議：再生産可能な資源からの化学物  
質と材料 (昭和53年7月2日～7日、

ウルフボロー, N. H., USA)

島田幹夫：リグニンの生合成と生分解に見られる生  
化学的特異性について (リグニン化学部門)

## 人事往来・その他

早川幸生：昭和52年10月31日付で退職

(リグニン化学部門)

石原茂久：昭和53年2月1日付で助教授に昇任

(木質材料部門)

瀧野真二郎：昭和53年2月16日付で助手に任官

(木質材料部門)

藤山京次：昭和53年4月1日付で停年退官

(木研事務室)

東 順一：昭和53年4月1日付で助手に任官

(木材化学部門)

黒田宏之：昭和53年6月1日付で文部技官に任官

(木材生物部門)

寺島典二教授(名古屋大学農学部)：昭和52年12月

6日来所、「同位元素実験法のリグニン化学への応用」について講演

杉山英男教授(東京大学農学部)：昭和52年12月9  
日来所、「わが国の木材の許容応力度と木質プ  
レハブ構造」について講演

Dr. A. P. Schniewind (カリフォルニア大学教授,  
USA)：昭和53年3月～6月、京都大学招聘教  
授として来所

R. R. Valbuena (FORPRIDE 副所長, フィリッ  
ピン)：昭和53年5月2日来部, 見学

Dr. H. M. Chang (ノースカロライナ州立大学教授,  
USA)：昭和53年7月13日～14日来所, 「白色  
腐朽菌によるリグニン分解の化学」および「ノ  
ースカロライナ州立大学における最近の研究プ  
ロジェクトの紹介」について講演

Dr. W. A. Côté (ニューヨーク州立大学教授,  
USA)：昭和53年8月17日来所, 「シラキュー  
スにおける木材研究の現状と将来」について講  
演